

## 1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

本校は、四日市版コミュニティスクールの指定を受け、8年目になります。運営協議会の通称名を『桜～絆～委員会』（平成27年度より）とし、学校・家庭・地域の三者の絆をより深めていくことを確認し合っています。

『桜～絆～委員会』での活動や学校関係者評価を通して学校教育の更なる充実を図り、学校教育目標「豊かな心でみがき合い、自ら考え行動する子どもの育成」と開かれた学校づくりの推進に努めます。

## 2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

### (1) 教育活動の実践事例

運営協議会委員さんや「桜地区安全・安心まちづくりの会」・「こどもをまもるまち」協力者の方々には、登下校時の見守り等でご協力をいただきました。



また、環境美化目的で整備をすすめている「地域連携花壇」は、正門玄関付近にあり、児童だけでなく学校を訪れる来賓や地域の方々の心を和やかにしています。

園芸委員会の児童が中心となって、環境ボランティアの方々と連携して、春と秋に「定植」を行っています。子ども達は一緒に花の苗を植えながら、挨拶や言葉を交わすなど、積極的に関わろうとする姿が見られます。今後の花壇の様子を楽しみに、水やりや草取りなど一生懸命に世話をしていこうとする気持ちが行動に表れています。



図書飾りボランティアの方々には、読書への関心が深まるような図書室前の飾り付けをしていただいています。季節を意識し工夫された飾りは子どもたちの目を引き、立ち止まって見入る姿が見られます。



今年度は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、毎年行っている図書読み聞かせボランティアの方々の本の読み聞かせ、1年生と地域の「桜たのし会」との昔遊びでの交流、3年生の昔の暮らしや生活についての聞き取り、6年生が地域の「桜ボランティア協会」にお世話になる車椅子やアイマスク、手話などの福祉体験は中止となりました。

運営協議会開催について、感染対策として桜中学校区三校合同運営協議会では、桜中学校がホスト校になり、ZOOMを用いたオンライン会議を行い、三校の情報共有や意見交流を行いました。



## (2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

- ① コミュニティスクールの指定を受けていることで、地域の様々な団体の皆様と活動を共にしていく機会が増え、地域と学校との繋がりがより密になり、お互いの「顔の見える関係」づくりの深まりを毎年感じることができています。
- ② 12月に行った保護者アンケートの項目「学校は、保護者や地域の人々に授業を公開したり、子どもが地域の人々に教えてもらったりする機会を作っていますか。」については、肯定的評価の割合が今年度は91%と昨年度97%より低くなりました。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、制限せざるを得ない状況となり、家庭・地域と連携して教育活動を進めることに難しさを感じました。今後は、状況に応じて学校・家庭・地域の三者の連携・協力がさらに深まるように取組を進めていきます。

## 3 今後に向けて

コミュニティスクールを推進していくには、保護者だけではなく地域の方々に対しても、様々な情報を適切に発信し、双方向のコミュニケーションの充実を図ることが大切だと思われまます。

各自治会に回覧していただいている『さくらっ子』（学校だより）も地域に定着してきて、今年度は、地域の方へ運動会のテントの片付けのお願いをしたところ、「学校だよりを見て手伝いに来ました。」と来校される方がいて、地域

の皆様の温かさを感じることができました。また、学校ホームページでは、「学校・学年の様子」や「地域連携の様子」のページで、児童の様子をはじめ、環境・図書ボランティアさんの活動の様子や桜～絆～委員会の様子などを発信しています。

桜中学校区での三校（桜中・桜台小・桜小）合同の会議も恒例となり、桜地区全体で児童・生徒のよりよい成長を見守っていく機運が高まっています。

コミュニティー指定から8年を経過して、地域とのつながりの一層の深まりを感じているとともに、今後も地域と単一小学校だけの繋がりだけでなく、地域と小学校・中学校、加えて幼稚園・保育園・高等学校を含めた連携も視野に入れて活動していくことも提案できたらと考えています。

## 別紙B

## 令和 2年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立桜小学校

委員長 伊藤 隆夫

校長 森本 裕也

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5		
6		
7		
8		
9	第1回 運営協議会 桜中運営協議会と合同 (桜小)	桜中との合同運営協議会
10		
11	第2回 運営協議会	授業参観・協議
12		
1	第3回 運営協議会 桜中・桜台小運営協議会と合同	3校合同運営協議会 (zoomによるオンライン会議)
2	第4回 運営協議会	六年生を送る会見学、学校関係者評価、 次年度に向けて
3		